

ワンケーブルデイ&ナイト防犯カメラ

KBT-24F

取扱説明書




お客様へ

このたびは弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使い下さい。
また、お読みになった後は、いつでも見られるように場所を定めて保管して下さい。

株式会社 **ケービデバイス**

| | |
|-----------------|---|
| 1. 使用上のご注意 | 2 |
| 2. カメラの設置について | 3 |
| 3. デュアル電源方式について | 4 |
| 4. カメラ各部の名称と機能 | 5 |
| 5. カメラの設定 | 6 |
| 6. 製品仕様 | 7 |
| 7. 外形寸法図 | 7 |
| 保証書 | 8 |

1. 使用上のご注意

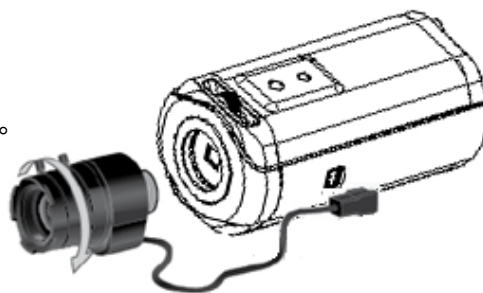
 **警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと火災や人身事故になることがあります。

- 火災や感電の恐れがあるため、湿気の多い場所(温度、湿度変化の激しい場所)や水の入る場所に設置しないで下さい。
- 表示された電源電圧を超える電圧を加えないで下さい。火災および感電の恐れがあります。
- 電源重畳接続時は弊社専用電源ユニット(KBT-04AまたはKBT-09A)をご使用下さい。その他の機器のご使用はできません。カメラの故障または発火や火災の原因となります。
- 専用電源ユニットのカメラ入力端子とカメラ出力端子に接続の際は誤接続にご注意下さい。機器の破損や故障の原因となります。
- DC12V電源接続時は2芯ケーブルの極性に注意して下さい。極性を誤って接続すると機器が故障または発火や火災の原因となります。
- 電源重畳モードとDC12V電源モードは同時に使用しないで下さい。カメラは動作しますがカメラが発熱し発火の火災、故障の原因になります。
- 本製品の上に、水の入った容器や金属製のゴミなどの異物を置いたり挿入したりしないで下さい。本体内に液体や金属が入ると、火災および感電の恐れがあります。
- 本製品を分解・改造しないで下さい。感電や火災の原因になります。メンテナンスや検査が必要な場合には、製品を購入いただいた販売店にご連絡下さい。
- 工事の際は、電源が切れているか確認し、落下に注意して下さい。またぬれた手で作業を行わないで下さい。感電、破損の恐れがあります。
- 落雷時には、作業を直ちに終了し本体への電源供給を直ちに中止して下さい。感電の恐れがあります。
- 東日本(50Hz電源地域)でご使用时、蛍光灯の明かり等で映像にちらつきが見られる場合があります。本書6ページをお読みいただき、設定を変更して下さい。
- 異音や煙、においなどの異常があると見受けられた場合は、直ちに使用を中止して下さい。そのまま使用を続けると、火災および感電の恐れがあります。製品を購入した販売店にご相談下さい。
- 本製品は精密機器です。振動や強い衝撃を与えないで下さい。火災や感電、本体の破損につながります。
- 運送時の落下、振動によって発生した機器の破損についての責任を弊社は負うことができません。あらかじめご了承ください。
- 本製品で記録された映像情報は個人情報やプライバシーに係る機密情報が含まれる場合がありますので「個人情報保護法」に準拠した取扱いを実施されることをお勧め致します。
- 本製品に対し、改良のため予告なく仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

2. カメラの設置について

2-1. レンズの接続

カメラのレンズマウントにレンズを右図のように取り付けて下さい。
レンズのプラグをカメラのレンズコネクタに接続して下さい。



2-2. 天井または壁面への設置方法例

※KBH-24JS の場合

カメラをフィクサー（カメラ取付台）に取り付けて下さい。

カメラを天井に設置する場合はカメラ上部のフィクサーネジに、壁面に設置する場合はカメラ下部のフィクサーネジにフィクサーを取り付けて下さい。BNC 同軸ケーブルはフィクサーの穴に通して下さい。
天井または壁面へは設置例のように設置して下さい。

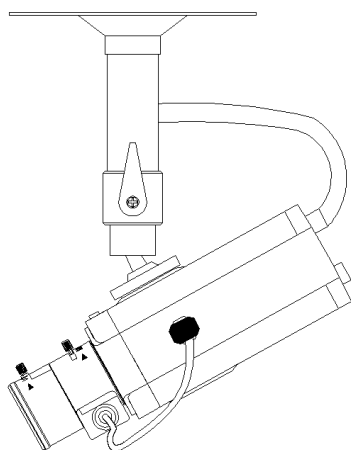


警告

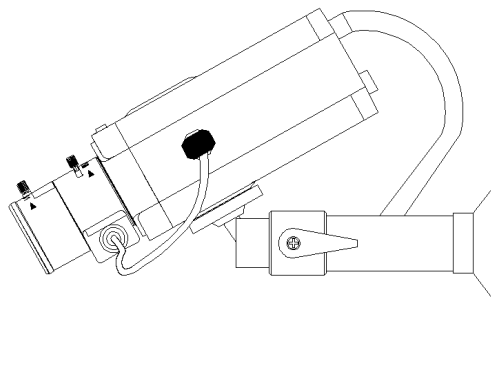
設置場所がカメラ（フィクサー等含む）の重量に耐えられるか確認してください。
設置場所の強度が不足すると、カメラが落下してけがの原因となります。

設置例

（KBH-24JS セット内容の場合）



天井に設置する場合



壁面に設置する場合

3. デュアル電源方式について

本機は電源重畳モードと DC12V 電源モードの 2 種類方式を自動で判別します。

※電源重畳モードと DC12V モードを同時に使用しないで下さい。カメラが発熱し、発火や故障の原因となります。

● DC12V 電源モード

DC12V 電源を電源ジャックに入力すると DC12V 電源モードで動作します。ビデオ信号は映像用 BNC コネクタから出力します。

※DC 電源の極性(+-)を間違っていると故障の原因となります。絶対に行わないで下さい。

● 電源重畳モード

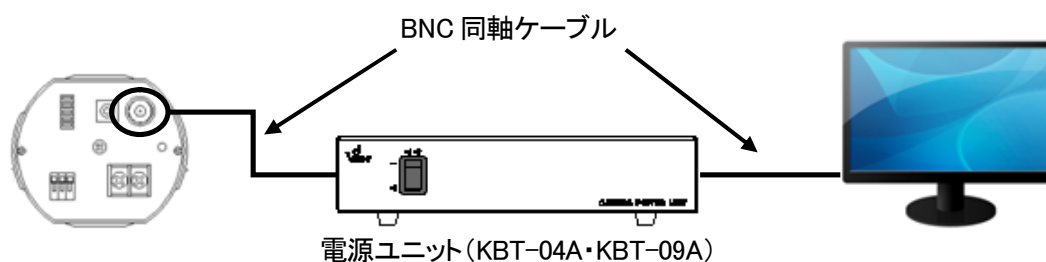
カメラの BNC コネクタと専用電源ユニット背面パネルの「カメラ入力」の BNC コネクタを 75Ω 同軸ケーブルと BNC 接栓を使用して接続して下さい。

※電源重畳モードの電源は必ず専用の電源ユニット(KBT-04A・KBT-09A)をご使用下さい。

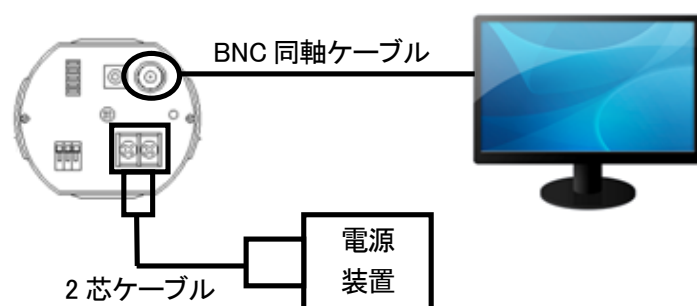
その他の電源のご使用は出来ません。カメラの故障または発火や火災の原因となります。

以下の映像・電源用の各ケーブルをご用意の上、それぞれ下図のように接続して下さい。

・電源重畳モード



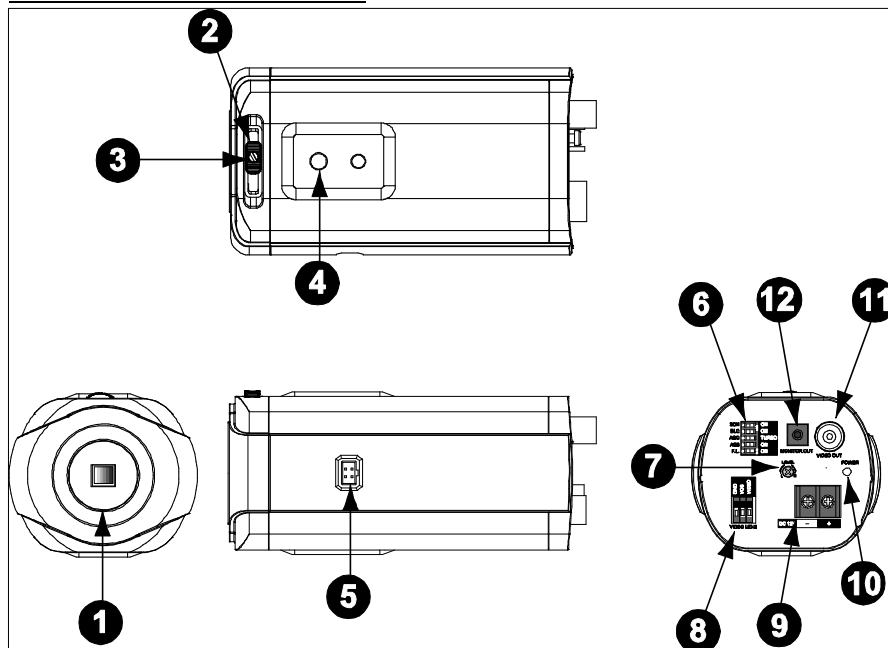
・DC12V 電源モード



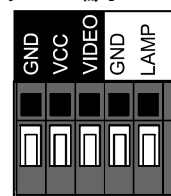
⚠ 警告

2 芯ケーブルの極性(+-)には十分に注意して下さい。
極性を誤ると、機器が故障する恐れがあります。

4. カメラ各部の名称と機能



・ビデオオートアイリス用接続端子
及びランプ端子



VIDEO LENS

| | |
|-------|-------|
| GND | グラウンド |
| VCC | 電源 |
| VIDEO | 映像信号 |
| GND | グラウンド |
| LAMP | 点灯信号 |

① レンズマウント

レンズを取り付けるマウント部です。出荷時は CS マウントで調整されています。

② フランジバック調整レバー

フランジバックの調整を行います。調整する際はフランジバック固定ネジを緩めて調整して下さい。

③ フランジバック固定用ネジ

フランジバック調整時にマイナスドライバーを使って調整して下さい。

④ カメラ固定用ネジ穴

カメラをフィクサー等に取り付けるためのネジ穴です。カメラ天面、底面の両方にあります。

⑤ DC オートアイリスレンズ用コネクタ

DC アイリスタイプのオートアイリスレンズを接続するコネクタです。

⑥ カメラ設定用 DIP スwitch

カメラの機能設定を行うスイッチです。 **5.カメラの設定**をご参照下さい。

⑦ ALC 調整ボリューム

DC オートアイリスレンズのレベルを調整するボリュームです。画像の明るさが適正でない場合に限り使用して下さい。

画像が暗い場合は H 方向(右)へ、明るすぎる場合は L 方向(左)へ ALC ボリュームを回して下さい。

⑧ ビデオオートアイリス用接続端子及びランプ端子

ビデオアイリスタイプのオートアイリスレンズと外部照明信号を接続する端子台です。

⑨ 電源入力ターミナル

DC12V 電源モードでカメラを駆動する際の電源を接続する端子台です。電源には極性があります。+と-の表示どおりに接続して下さい。極性(+と-)を間違えて接続すると、故障の原因となります。絶対に行わないで下さい。

⑩ 電源確認用 LED

カメラに電源が投入されると LED が点灯します。

⑪ 映像出力またはカメラ出力 BNC コネクタ

DC12V 電源モードで使用する場合は、映像出力ケーブルとなります。BNC コネクタのついた同軸ケーブルと接続して下さい。

電源重畳モードでする場合は、専用電源ユニット(KBT-04A/09A)のカメラ入力端子(BNC)と接続して下さい。

⑫ モニター出力

サービスビデオアウトの端子です。設置工事の際に焦点調整等を行うための映像出力端子です。

5. カメラの設定

カメラの各種設定を行うことができます。

設定を行う場合はカメラ背面のカメラ設定用 DIP スイッチを操作して下さい。

- TDN-ON デイ&ナイト機能

この機能を ON にすると夜間等の暗い映像が自動的にモノクロ映像に切替わります。

夜間の映像が昼間に戻り、画像が明るくなると自動的にカラー映像に戻ります。

※初期設定 : ON

※**デイ&ナイト機能**…昼間の明るい時は IR カットフィルターで赤外線を除去し、カラー映像を映し出します。
夜間で暗くなると自動的に IR カットフィルターを外して赤外線を取り入れるようにし、
さらに高感度のモノクロ撮影に切り替わる機能です。24 時間撮影が可能となります。

- BLC-ON 逆光補正

逆光条件の撮影の場合に ON にします。逆光補正が働き被写体が見えやすくなる場合があります。

但し、測光エリアが固定されていますので、被写体の条件によっては ON にしてもあまり変化しない場合があります。その場合は OFF にすることをお勧めします。

※初期設定 : OFF

- AGC-TORBO オートゲインコントロール・ターボ

低照度条件下で TURBO を ON にすると、カメラの感度が上がり、画像が明るくなります。

※但し、TURBO 機能 OFF 時よりざらついた映像になります。

※初期設定 : TORBO

- AES-ON 電子シャッター

AES を ON にすると電子シャッターが働き、1/60sec～1/100,000sec の間で調整します。

※DC オートアイリスレンズ使用時に AES 機能を ON にしないで下さい。ハンチング等の症状が発生し映像が正常に出力されない場合があります。

また、フリッカレス機能が ON の場合、フリッカレス機能が優先的に動作します。

※初期設定 : OFF

- F.L. フリッカレス

F.L. を ON にすると電子シャッターを 1/100sec に固定します。50Hz 地域での画面のちらつき(フリッカ)を抑制することができます。

※初期設定 : OFF

※**フリッカレス機能**…AC100V/50Hz 電源地域(東日本)では蛍光灯照明下での撮影の場合、画面のちらつきが起こることがあります。この現象を「フリッカ」と言います。
フリッカレス機能を ON にすると画面のちらつきが目立たなくなります。
但し、シャッタースピードが固定されるので露光量が調整できず明るい場所で映像が白飛びすることがあります。

- AWB-EX オートホワイトバランス エキストラ

オートホワイトバランスの色温度の引込み範囲を設定できます。AWB 側では 2700K～11000K まで、EX 側では 2000K～18000K での動作範囲となります。

※初期設定 : AWB

- HI-LOW デイ&ナイト切替タイミング

デイ(カラー)とナイト(モノクロ)が切り替わる時の明るさを設定できます。

※初期設定 : HI

- SHARP-ON シャープネス(輪郭補正)

輪郭補正の強弱の選択ができます。

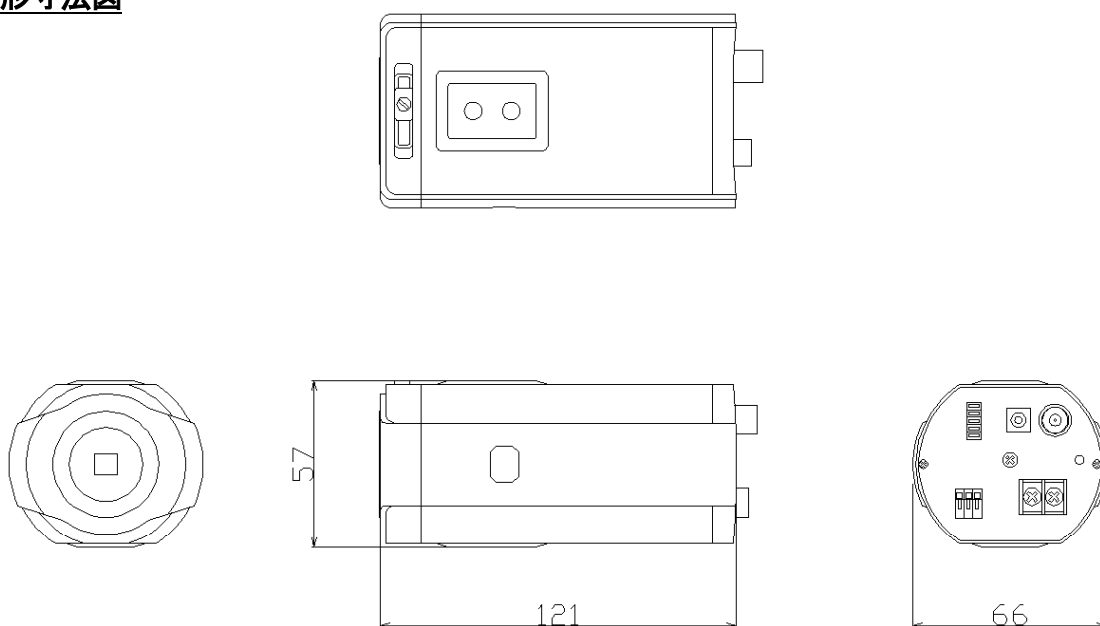
※初期設定 : OFF

6. 製品仕様

| | |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 型式 | KBT-24F |
| 撮像素子 | インターライン転送方式 1/3 インチ CCD |
| 有効画素数(H×V) | 768×494 (約 38 万画素) |
| 走査方式 | 2:1 インタレース |
| 同期方式 | 内部同期 |
| 映像出力 | 1.0V(p-p) 75Ω コンポジット |
| 解像度 | 水平 540 本以上 |
| S/N比 | 50dB 以上(AGC OFF) |
| レンズマウント | CS マウント |
| 最低被写体照度 | カラー 0.15lx(F:1.2 50IRE AGC TURBO 時) モノクロ 0.08lx(F:1.2 50IRE AGC TURBO 時) |
| 逆光補正 | ON/OFF 切替 |
| AGC | 常時 ON AGC/TURBO 切替 |
| フリッカレス | ON/OFF 切替 |
| デイ&ナイト | ON/OFF 切替 |
| ホワイトバランス | AWB/EX 切替 |
| シャープネス | ON/OFF 切替 |
| 電源電圧 | デュアルモード方式 (電源重畳モード・DC12V 電源モード 自動選択) |
| 消費電力 | Max.4.8W |
| 動作温度・湿度 | -10℃～+50℃ 80%以下(非結露) |
| 外形寸法 | 66(幅)×57(高さ)×121(奥行)mm |
| 重量 | 約 250g |
| 原産国 | 中国 |

※仕様は改良の為、予告無く変更することがあります。

7. 外形寸法図





保証書

| | | |
|----------|---------------------|------|
| お買い上げ年月日 | | 販売店名 |
| 保証期間 | 商品お買い上げ後 3年間 | |
| 会社名 | | |
| ご住所 | | |
| ご担当者 | | |
| 電話番号 | | |

※お願い:お買い上げ時に必ずご記入下さい。本書は大切に保存して下さい。再発行は致しません。

＜保証規定＞

1. 取扱説明書に記載された正常な使用状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理致します。
販売会社もしくは弊社へ本書を添えてお申し付け下さい。

＜保証条件＞

次に該当する故障は保証期間であっても実費にて修理を申し受けます。

1. 誤った取扱い、不当な修理・改造を受けた製品の故障。また故意・不注意による損傷に起因する故障。
2. 災害など不可抗力による損傷。
3. 本書上記項目に必要事項の記入がない場合。また本書の提示がない場合。

株式会社 ケービデバイス

本社 〒600-8076 京都府京都市下京区高辻通柳馬場西入泉正寺町 465-2 たかくらビル 301

TEL 075-354-3372 FAX 075-354-3382

